

『ほぼ日』の急成長を支えるデータ分析基盤を伴走型で支援

～Airbyte を活用した EC 事業者向け Modern Data Stack を構築支援開始～

データモデリングとアーキテクチャー設計の株式会社メソドロジック（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：白石 章、以下「メソドロジック」）は、コピーライターの糸井重里氏が創業し、Web サイト『ほぼ日』の運営や『ほぼ日手帳』の開発・販売などを手掛ける株式会社ほぼ日（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 小泉絢子、以下「ほぼ日」）のデータ分析基盤構築を伴走型で支援し、Snowflake・Fivetran・dbt に加え『Airbyte』を活用した Modern Data Stack によるデータ分析基盤を導入しました。

この、データ分析基盤によって、急拡大する、ほぼ日の EC 事業を支える販売・在庫データの可視化と、サプライチェーン全体の最適化をし、今後は、『[ほぼ日手帳アプリ](#)』での顧客体験の最適化にも、活用していく予定です。



【ほぼ日のデータ活用基盤導入背景】

ほぼ日は、Web サイト『ほぼ日』でエッセイ、インタビューなどの読み物から、商品、イベントなどの多様なコンテンツを発信しています。『ほぼ日手帳』を中心としたオリジナル商品も展開しており、オンラインストアを中心とした直接販売から間接販売への拡大展開、海外市場への急激な販路の拡大に対応していました。

一方で、その結果、販売情報や在庫情報の管理が複雑になってしまっていました。様々な販路の注文・在庫の情報取得は、月次の経理業務の頻度に依存しており、タイムリーな集計処理はできていませんでした。受発注の拡大に対応し、データをどのようにタイムリーに収集し会計システムと連携していくか、そしてそのためのデータ分析基盤をどのように構築するかが課題でした。特に、Amazon SP-API や楽天市場の RMS WEB SERVICE を活用したデータ収集には、リアルタイム性とデータ整合性が求められていました。

また、在庫データに基づく迅速な追加生産の意思決定と発注プロセスの自動化も、重要な要件となっていました。

■ほぼ日が困っていたポイント

- オンプレミスで構築していた会計システムのバージョンアップとクラウド移行
- 急激な販路拡大への追従
- データ分析基盤の選定・導入
- 増え続けるデータのマネジメント、ガバナンスの進め方

メソドロジックは、ほぼ日と相談の上で、以下のポイントで導入を推進しました。

1. データ収集基盤に Airbyte と Fivetran をハイブリッドで導入

- Fivetran にてデータ収集基盤を構築に着手。Amazon SP-API 経由で販売データを連携
- Fivetran 標準コネクタにない RMS WEB SERVICE に対して、Airbyte 用のカスタムコネクタを開発
- Airbyte にて、低コスト、柔軟なデータ収集環境を実現
- Fivetran 障害時のバックアップ対応も可能

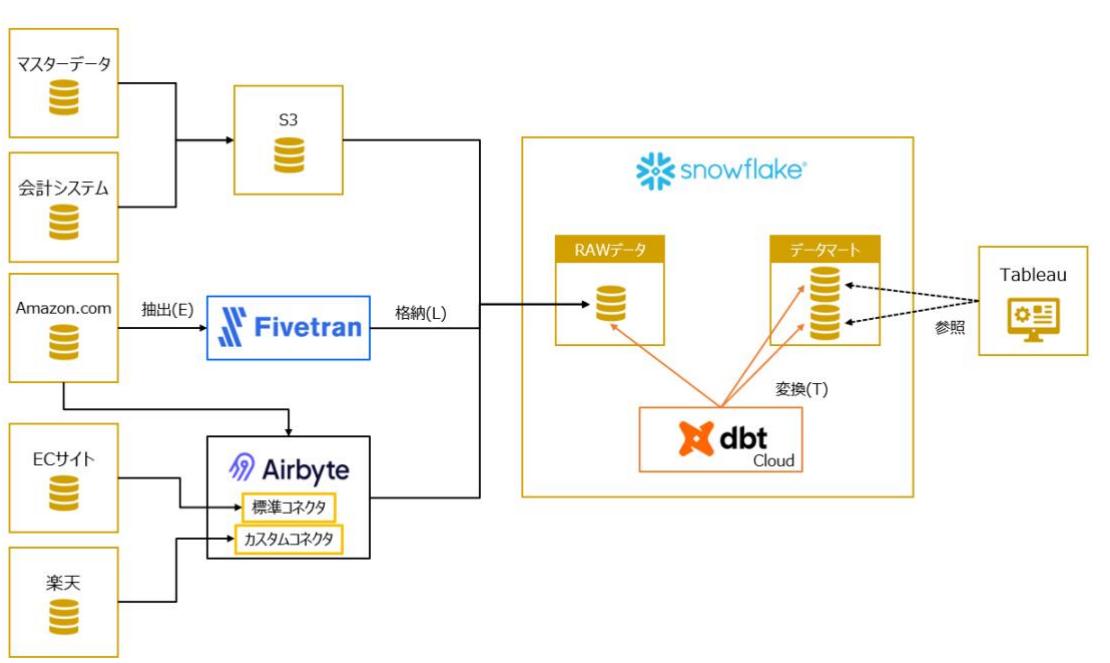
2. Snowflake・dbt Cloud によるデータ分析基盤の構築

- 売上・在庫・顧客データを Snowflake・dbt にて統合し、経営・在庫分析を Tableau にて日次で可視化
- 集計したデータをデータウェアハウスに保存し、Tableau/Looker Studio を活用して、視覚的かつ迅速な売上データ分析を実施

3. Tableau による売上・在庫可視化

- 売上状況や在庫状況を早期に把握するためのデータマートを構築
- 販路別・単品別・カテゴリー別を検索可能
- Tableau にてダッシュボードとして可視化

【ほぼ日 Modern Data Stack 全体イメージ



■メソドロジックのEC事業者向けModern Data Stack構築支援

ECサイト運営には、多数のプラットフォーム（Amazon、楽天市場、Yahoo!など）やシステム（CRM、ERP、在庫管理ツール）からのデータ収集が必要です。AirbyteとFivetranは、豊富なコネクタを提供しており、これらのデータを簡単に統合できます。顧客行動や売上データをリアルタイムで取得することで、在庫引き当てやプロモーションの最適化を迅速に行えます。

また、AirbyteはOSSであるために、必要に応じてコネクタやパイプラインをカスタマイズできます。これにより、独自の接続先の要件に対して対応可能です。AirbyteのOSS版は無料で利用でき、データ量やコネクタ数に制限がありません。有料版でも競争力のある価格設定がされており、コスト効率が高くなっています。

メソドロジックは、既に多数の実績のあるSnowflake/dbt/Fivetranの構成に加えて、多数のデータソースから効率的にデータを収集するAirbyteもサポートし、EC事業者様向けに、Modern Data Stackを構築、支援サービスを開始いたします。

■株式会社ほぼ日 取締役 最高財務責任者 鈴木基男様 コメント

ほぼ日では、日本だけでなく・海外の販路が急拡大をしており、販売情報や在庫情報が複雑になってきておりました。しかし、マーケットがある所に販売をすることを優先し、その販売情報や在庫情報を整えることが追いついておりませんでした。メソドロジック様に構築いただいた、ほぼ日のデータ分析基盤を利用して、経営情報の可視化をきちんと進めることができ、非常に嬉しく思っています。まさか、ここまで、ほぼ日のデータの可視化ができるとは思っておらず、隔世の感があります。今後は、販売・物流関連コストの低減と、商品の生産精度の向上により、商品評価損の低減を図ります。こちらを土台としてしっかり取り組んでいくことで、きちんと売上の増加に伴って利益が増加していくサイクルを作り上げていきたいと考えています。また、先日、『ほぼ日手帳アプリ』をリリースしました。この『ほぼ日手帳アプリ』と、リアル（紙）のほぼ日手帳を組み合わせ、更なる需要を産みだしていく様子に、メソドロジック様に今後も伴走支援をしていただきたいと思っております。

＜株式会社 メソドロジック 会社概要＞

メソドロジックは、データモデリングとアーキテクチャー設計を軸とした IT コンサルティング会社です。ビジネスの本質を捉え、業務と、システムの構造を可視化するモデリングと、最適な構造に変革するアーキテクチャー設計を実施しております。最先端の技術を活用した IT アーキテクトを通じてエンタープライズ向けシステムの構築、継続性のあるシステム運用、改善を支援しております。

名称 : 株式会社メソドロジック
代表 : 代表取締役 白石 章
住所 : 東京都新宿区西新宿 2 丁目 4 番 1 号 新宿 NS ビル 27 階
事業内容 : データ分析基盤構築、データモデリング、アーキテクチャー設計
URL : <http://www.methodologic.co.jp>

※本プレスリリース掲載の企業名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ】

株式会社メソドロジック 広報担当

Mail : info@methodologic.co.jp Tel : 03-6380-4334